

2 巻頭言

特集論文

- 6 「始まりの始まり」をめぐる一つの遊戯
—現代日本文学から、川端康成、小林秀雄、大江健三郎へ
加藤雄二
- 19 語り始めたアフロ・ブラジル作家たち
—原点を見つめなおして—
武田千香
- 45 ベンガル詩と押韻
～押韻が先か、詩が先か～
丹羽京子
- 69 負の烙印のはじまりについて
—「ドイツ的」なものの意識形成と翻訳理論研究
山口裕之

特集エッセイ

- 85 失われた『時をかける少女』を求めて
—筒井康隆におけるブルースト的記憶のはじまり—
荒原邦博

自由論文

- 96 フォルトゥナート・デペーロの
ニューヨーク滞在記における身体の表象
小久保真理江

報告 (2021 年活動報告)

- 113 丹下和彦氏講演会報告
古代ギリシア悲劇から学ぶ
現代社会を生き抜くための対話力
(田島充士)
- 121 多文化共生としての舞台芸術
(横山綾香)
- 126 多和田葉子ワークショップ & 朗読会
海を越える『献灯使』
—翻訳のなかで声となる言葉たち
(山口裕之)
- 130 合評会
アルベール・サロー『植民地の偉大さと隷従』
(新谷和輝)

- 133 『ハテラス船長の航海と冒険』刊行記念ワークショップ
ジュール・ヴェルヌ<驚異の旅>再発見
(荒原邦博)

- 137 傍聴記
「公開研究会『アレクシエーヴィチとの対話』刊行
に寄せて」
(安島里奈)

- 146 国際ワークショップ
文化の翻訳、文学の翻訳
～ベンガルから日本へ、日本からベンガルへ～
(丹羽京子)

- 149 『二度の自画像』合評会
—韓国の境界と記憶を辿る—
(吉良佳奈江)

- 152 第11回アジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム (CAAS)
シンポジウム
"Diversity and Representation: Representing
Diversity, Diversifying Representation" 報告記
(加藤雄二)

- 154 講演会
私の女性史
(西岡あかね)

- 158 TUFS 演劇学内ワークショップ
「身体と思想をつなぐ言葉と俳優術」
(横山綾香)

書評

- 162 多和田葉子ほか著 谷川道子/山口裕之/小松原由理編
『多和田葉子/ハイナー・ミュラー 演劇表象の現場』
他者/自己について語る
山口裕之
- 166 チョン・ソンテ著/吉良佳奈江訳
『二度の自画像』
「自画像」に映る韓国の風景
柳川陽介
- 170 ジュール・ヴェルヌ著/荒原邦博訳
『ハテラス船長の航海と冒険』
ヴェルヌ再読の旅
新島進
- 176 編集後記